

『回復期リハビリテーション病棟における脊髄損傷患者の身体機能と脊髄損傷自立度評価法（SCIM）の関連性』

【目的】 当院の回復期リハビリテーション病棟では脊髄損傷患者さんの自宅退院に向けた支援を行います。患者さんの日常生活動作の習得をより計画的に支援できるように、これまでの脊髄損傷患者さんの身体機能と日常生活動作の変化の傾向を調査します。

【期間】 研究許可日～2020年3月31日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2012年1月1日～2020年1月31までに当院回復期リハビリテーション病棟に入院していた脊髄損傷患者さん

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢・性別・診断名・発症日・退院先・脊髄損傷の評価尺度など

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 ・ 理学療法士

研究責任者 小笠原 峻